

2019（令和元）年度 社会連携・社会貢献活動 ～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	かわさきSDGsパートナー	SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取り組む企業・団体の皆様が川崎市が認証する制度	川崎市	通年
4. 社会貢献	専修大学少年少女レスリング教室を開催	子供の体力向及び競技力向上をねらいとしたレスリング教室（小・中学生）を開催している。また、年2回の体力測定を行い、スポーツ科学の知見からレスリングプログラムの効果検証を実施している。		2017～
4. 社会貢献	高校教員対象研修プログラム	大学における研究の成果を社会に還元するため、また国公立・私立の高等学校・中学校など教育現場の先生方と連携し、相互に交流・啓発することを目的として実施。国語・英語・日本史・世界史・地理・倫理の各教科に関するテーマについての本学の教員の講義と、各教科教育に関する意見交換会を行った。 国語（24名）・英語（10名）・日本史（58名）・世界史（65名）・地理（32名）・倫理（48名）	後援：文部科学省・神奈川県教育委員会・千代田区教育委員会	2019年7月30日（火）、31日（水）
4. 社会貢献	専修大学社会科学研究所創立70周年記念公開シンポジウム『川崎の産業とくらしーはたらきがい・いきがいあふれる地域へー』の開催	挨拶：宮崎 晃臣（社会科学研究所 所長、経済学部教授） 第1部講演 司会：永島 剛（社会科学研究所 所員、経済学部教授） （1）「川崎市の産業の歴史」平尾 光司（専修大学社会科学研究所 研究参与） （2）「川崎市の新産業政策」草野 静夫（川崎市経済労働局 担当理事 産業政策部長） （3）「川崎市 地域のくらしと仕事」野村 幸平（川崎市男女共同参画センター（すくらむ21）館長） 第2部としてパネルディスカッション、第3部として全体での質疑応答を行った。参加者は70名程度であった。		2020年1月25日（土）13：00～16：30
4. 社会貢献	「川崎市における経済活動の実態と市民活動の現状」について公開研究会の実施	（1）「新たな産業施策の黎明期～伊藤の関与した産業施策について（2004年から2010年）」伊藤和良氏（川崎信用金庫参与、元川崎市経済労働局長） （2）「かわさき市民活動センターの市民活動推進事業からみた川崎市の市民活動の現状」犬塚裕雅氏（（公財）かわさき市民活動センター参与） コメンテーター：遠山 浩所員 参加者は14名であった。	川崎信用金庫、かわさき市民活動センター	2020年2月18日（火）14：00～17：30（場所：生田校舎221・222教室）
4. 社会貢献	体育会学生による清掃活動（生田体育寮生）	生田体育寮生が生田体育寮・キャンパス周辺、通学路の清掃活動を計24回実施。参加者数：340名		5月～12月 7:30～8:30
4. 社会貢献	専修大学図書館（本館・生田分館）の利用	内容：所蔵資料の閲覧と貸出・複写（受けられるサービスには制限があります） 対象：多摩区在住・在勤の満18歳以上の方で川崎市立図書館貸出カード所持者 満18歳以上の方で神奈川県立図書館の図書館カード所持者 料金：図書館利用登録料1,000円、更新料500円が必要な場合があります。 登録者：301名	神奈川県立図書館・川崎市立多摩図書館	通年
4. 社会貢献	専修大学図書館（神田分館）の利用	内容：所蔵資料の閲覧と貸出・複写（受けられるサービスには制限があります） 対象：千代田区在住で千代田区立図書館貸出券を所持する満18歳以上の方 登録者：35名	千代田区立図書館	通年
4. 社会貢献	改訂版 開花季節で調べる 生田緑地の草本植物	生田キャンパスに隣接する生田緑地の草本植物について、自然科学研究所報86号に掲載したところ一般住民から好評を頂き、平成21、22年に本学で開催された「教員免許講習」でも小中学校の先生から頒布希望者が多かったことから、増刷を行い、頒布している。		通年
4. 社会貢献	2019多摩区3大学コンサートへの出演	アカベラサークルEmo Hillが出演	多摩区役所	平成31（令和元）年11月16日（土）
4. 社会貢献	危険薬物乱用防止講習会の開催（神田）	専修大学基礎科目「スポーツリテラシー」「保健体育科目」の授業内で、薬物乱用防止を目的とした内容を13展開実施。東京都健康福祉局からDVD等の教材を借用した。	東京都健康福祉局	平成31年4月16日（火）、19日（金）、22日（月）
4. 社会貢献	危険薬物乱用防止講習会の開催（生田）	専修大学基礎科目「スポーツリテラシー」授業内で、薬物乱用防止を目的とした講演を実施。1展開45分、全10展開実施	川崎市健康福祉局	平成31年4月16日（火）～19日（金）
4. 社会貢献	「多摩交通安全協会」賛助会員	「安全・安心のまち多摩区」を目指し、多摩警察署と連携を図りながら、交通安全のための活動を推進する。	一般財団法人多摩交通安全協会	平成31年4月1日～令和2年3月31日
4. 社会貢献	「多摩安全運転管理者会」監査	多摩警察署、多摩区交通安全対策協議会と連携を図りながら交通安全運動を推進し、区民の交通安全意識の醸成に寄与する。年4回の理事会に参加し、春と秋の交通安全運動期間中には、ちらし配布等の街頭キャンペーンに参加している。	多摩安全運転管理者会	平成31年4月1日～令和2年3月31日
4. 社会貢献	「多摩防犯協会」理事	市民の防犯活動の高揚を図り、防犯活動に協力する。総会とあわせて理事会が年2回開催される。また、年2回多摩警察署の車両に同乗しての防犯パトロールに参加している。	多摩防犯協会	平成31年4月1日～令和2年3月31日
4. 社会貢献	春の企画展「時代にゆれた表現の自由 - 江戸から平成、そして〇〇 -」	内容：「表現の自由」をテーマとし、時代背景とともに本学所蔵資料を中心に展示した。 会場：本館研修室 来場者数：1528名	川崎市	平成31年4月8日（月）～令和元年6月1日（土）（日および4月29日～5月4日を除く）
4. 社会貢献	野球・ラグラグビー教室の実施	伊勢原駅伝開催時（R2.1.19）に小学生を対象とした野球・ラグラグビー教室を専修大学多目的グラウンドで実施。 参加者 野球：10チーム101名、ラグビー19チーム109名、合計約210名		令和2年1月19日

2019（令和元）年度 社会連携・社会貢献活動 ～社会貢献～

4. 社会貢献	シンポジウム「大川小学校津波訴訟とその意義」の開催	専修大学法社会学ゼミナール、大川小学校児童津波被害国賠訴訟を支援する会との共催		令和元（2019）年11月23日（土）
4. 社会貢献	ムネアカハラビロカマキリの生態と遺伝的個体群構造	東京大学特任研究員・専修大学兼任講師の山崎和久講師より、近年になって国内で確認されるようになったムネアカハラビロカマキリの生態や遺伝的個体群構造について、同属のハラビロカマキリと比較した結果に関する講演が行われた。参加者数は約40名であった。		令和元（2019）年12月7日（土）
4. 社会貢献	サクラを殺す外来昆虫クビアカツヤカミキリと、そのフェロモンの話	日本大学研究員・順天堂大学非常勤助教・専修大学兼任講師の深谷 緑 講師より、。近年サクラを食い荒らして枯れさせるために特定外来生物に指定されたクビアカツヤカミキリの生態や防除について講演が行われた。参加者数は約40名であった。		令和元（2019）年12月7日（土）
4. 社会貢献	地域の方のための図書館講習会の実施	内容：図書館見学及び本の探し方講習 対象：神奈川県内在住／在勤の方 参加者数：13名	川崎市	令和元（2019）年7月13日、14日
4. 社会貢献	オープンライブラリーの実施	内容：本館・生田分館・神田分館で図書館を勉学の場として開放 対象：中学生・高校生・大学受験生 参加者数：51名	千代田区・川崎市	令和元（2019）年8月6日～9月19日（土日祝および一斉休暇期間を除く）
4. 社会貢献	多摩区精神保健福祉連絡会議への参加	川崎市多摩区役所高齢・障害課に事務局をおく、多摩区精神保健福祉連絡会議に委員として岡田室長が参加した。	多摩区精神保健福祉連絡会議	令和元4月～令和2年3月
4. 社会貢献	秋の企画展「書do！展」	内容：図書館所蔵の書道関係の貴重書を始め、書道具・書道作品を展示した。 会場：本館研修室 来場者数：510名	川崎市	令和元年10月14日(月)～11月3日(日)
4. 社会貢献	専修大学ジャーナリズム学科 連続講座「あいちトリエンナーレ・その後」の実施	専修大学・現代ジャーナリズム機構とジャーナリズム学科は、10月24日（木）に『『表現の不自由展・その後』の中止を憲法から考える』を開催した。『表現の不自由展』の中止・再開問題は、結果的には「表現の不自由」な状況を可視化し、大きな衝撃をもった社会的事件となった。しかし顧みれば、「表現の不自由展」だけでなく、芸術分野における公的機関の干渉や、政治性をもった表現行為に対する中止事例が近年相次いでいる実態があることを鑑み、「あいトレ」事例を1つの素材として、問題の所在と解決の方向性を探る連続講座を開催。		令和元年10月24日～令和2年1月27日
4. 社会貢献	第12回 川崎国際環境技術展 2020への出展	出展内容：ワンタイム画像生成を用いた個人認証		令和元年11月13日、14日
4. 社会貢献	情報科学研究所、ネットワーク情報学部共催による公開講座「IT×ものづくり入門」	情報科学研究所と連携して、市民向けに簡単なプログラミングを通してコンピュータと連動したものづくりを体験してもらう公開講座を実施		令和元年11月2日
4. 社会貢献	体育会学生による清掃活動（伊勢原体育寮生）	伊勢原体育寮生が以下の経路に分かれて清掃活動を実施。参加者数：体育会学生（野球・ラグビー・馬術・男子テニス）165名、職員5名 計170名 ・伊勢原駅北口～片町十字路～川上～専修大学体育寮 ・伊勢原駅北口～市役所入口～川上～専修大学体育寮 ・専修大学体育寮・体育施設周辺		令和元年12月14日（土）7：15～9：15
4. 社会貢献	パドミントン教室の実施	体育会地域貢献活動の一環として、多摩区麻生区の中学生を対象としたパドミントン教室を第一体育館にて実施。 参加者数：88名		令和元年12月22日（日）
4. 社会貢献	専修大学文学部哲学科 公開講座 哲学とパフォーマンス アーツ 第4回「魂の唄が聞こえる」の開催	「見る」という知覚からとらえられてきた哲学を、「音を聴く」という行為からとらえなおす試みの一つとして、伊藤多喜雄氏をお呼びし、トークと唄の講演を開催		令和元年12月22日（日）
4. 社会貢献	多摩区役所地域支援	川崎市多摩区役所地域支援との連携として、乳幼児健診で要支援と判断された親への支援を無料で行っている。	多摩区役所地域支援	令和元年4月～令和2年3月
4. 社会貢献	麻生区役所地域支援	川崎市麻生区役所地域支援との連携として、乳幼児健診で要支援と判断された親への支援を無料で行っている。	麻生区役所地域支援	令和元年4月～令和2年3月
4. 社会貢献	地域医療・教育機関との連携	地域医療機関及び教育機関と相談室利用者に関するカンファレンスを行い連携をはかった。		令和元年4月～令和2年3月
4. 社会貢献	「ONE DAY TEAMMATE 2019」（専修大学体育会地域貢献活動）の実施	体育会各部によるスポーツ教室。21教室を実施し、429名が参加。		令和元年7月～11月
4. 社会貢献	夏の企画展「夏に帰ってきた！江戸の妖怪大集合」	内容：2016年春の企画展「春にやってきた江戸の妖怪大集合 - 向井信夫文庫を中心に - 」をもとに、図画百鬼夜行など妖怪や幽霊、化け物を題材とした資料を展示した。 来場者数：1,465名	川崎市	令和元年7月22日(月)～8月4日(日)
4. 社会貢献	クリーンタウンの実施…雨天のため実施中止	NPO法人多摩川エコミュージアムおよび体育会本部との連携をはかり、体育会による清掃活動を行うことで専修大学の社会貢献活動の一助とする。参加者予定数は、体育会学生313名、一般35名、教職員8名、計356名であった。		令和元年7月4日（土）
4. 社会貢献	シェアサイクル（専修大学10号館前ポート）の設置	川崎市が行う「登戸・向ヶ丘遊園駅周辺エリアにおける川崎市シェアサイクル実証実験」に大学として協力。生田キャンパス10号館駐輪場の一部をシェアサイクルポートとして用地を一時提供	川崎市	令和元年8月～

2019（令和元）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

4. 社会貢献	第18回 公開講座 歴史を紐とく 「古代史における信仰・宗教の変遷」	公開講座「歴史を紐とく」は本年度で18回を迎えた。本年度は受講生からの反響のあった「宗教」をテーマとして、古代信仰、宗教が国家レベルから民衆レベルまでの階層社会へどのような影響があり、役割があったのかを考察する講演とした。文学部 土生田純之教授をはじめとする4名の教員による講座。（2日間全4回の参加者延べ数 1,011名）	川崎市教育委員会	令和元年9月28日（土）、10月19日（土） 各日10時30分～12時、13時～14時30分
4. 社会貢献	市民大学講座	講演者：文学部 教授 川上隆志 テーマ：カナダから佐渡を考えるーダイバーシティとルイ・リエール 講演会場：新潟県佐渡市 金井コミュニティセンター 参加者：49名	新潟県佐渡市	令和元年9月4日（水） 19時～20時30分
4. 社会貢献	北上市民大学	講演者：法学部 准教授 坂詰 智美 テーマ：岩手県の連式註連条例ー軽犯罪法のご先祖様をさぐる：消えた条文と残った条文ー 講演会場：北上市生涯学習センター 参加者：59名	岩手県北上市	令和元年9月5日（木） 18時30分～20時
4. 社会貢献	学生と市民のための公開講座「法と政治の現況Ⅰ」の開催	第1回 令和元年12月6日（金）：フリージャーナリストはいかに政治をえぐるか 講師：常井健一（政治ジャーナリスト） 第2回 令和元年12月14日（土）：検察審査会から刑事司法市民参加を考える 講師：船山泰範（元日本大学法学部教授・弁護士） 第3回 令和2年1月15日（水）：ファッションローへの招待 講師：関 真也（弁護士）	法学部	
4. 社会貢献	専修大学スポーツ実践公開講座「中高年の健康を考える」	専修大学生田キャンパスの体育施設を活用し、地域住民に対するスポーツの公開講座を開設している。30名ほどが前期10回、後期10回、様々なスポーツ講座に参加している。		